

令和6年度 北見支援学校 学校評価 保護者アンケート

○ 評価項目は5項目とするが、評価は4段階とする。

できている (4点) おおむね (3点) 不十分 (2点) できていない (1点) 分からない (0点)

項 目	No.	保護者の評価項目	できている	おおむね	不十分	できていない	平均値 (満点4点)
学校運営	1	本校の教職員が、働き方改革に取り組んでいることを、知っていますか。	51.7%	43.5%	4.8%	0.0%	3.4
教育活動	2	個別の教育支援計画・個別の指導計画には、お子様に応じた目標や活動の様子が、分かりやすく書かれていますか。	83.5%	16.5%	0.0%	0.0%	3.8
	3	通知表「成長の記録」は、見やすく、分かりやすく学習成果や課題などが書かれていますか。	84.2%	15.8%	0.0%	0.0%	3.8
	4	学校は、児童生徒に対して適切な言葉遣いや態度、身だしなみで指導に当たっていますか。	75.4%	24.6%	0.0%	0.0%	3.7
生徒指導	5	学校は、いじめや友だち関係のトラブルについて、適切な対応・指導が行われていますか。	74.7%	24.6%	0.7%	0.0%	3.7
進路指導	6	学校は、進路情報を分かりやすく説明を行っていますか。	59.7%	39.0%	1.3%	0.0%	3.5
保健指導	7	学校は、お子様の健康観察・健康診断等を行い、適切な保健指導を行っていますか。	75.2%	24.2%	0.6%	0.0%	3.7
学級会計	8	学校は、学級費を適切に使い、使途などを保護者へ十分な説明を行っていますか。	79.0%	21.0%	0.0%	0.0%	3.7
保護者との連携	9	学校は、ホームページや学校だより、メール配信サービス「楽メ」等で、学校からの情報を分かりやすく、迅速に保護者に伝えられていますか。	66.3%	33.7%	0.0%	0.0%	3.6
P T A 活動	10	本校のPTA活動は、保護者と教職員が連携して社会情勢にあった内容の活動となっていますか。	61.6%	35.1%	3.3%	0.0%	3.5
スクール バス	11	(スクールバス利用のご家庭のみお答えください) 本校のスクールバスは、安全運行を目指した取組を行っていますか。	79.6%	19.9%	0.0%	0.5%	3.7
医療的な ケア	12	(医療的ケア対象の児童生徒のご家庭のみお答えください) 本校では、医療的ケアを必要とする児童生徒に対して適切な体制で指導を行っていますか。	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	3.0
訪問教育	13	(訪問教育のご家庭のみお答えください) 本校の訪問教育では、児童生徒の教育的ニーズに応じた、適切な頻度と内容で指導を行っていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0
					全体平均		3.6

令和6年度 北見支援学校 学校評価 教職員アンケート

○ 評価項目は5項目とするが、評価は4段階とする。事務室の職員は、評価項目のNo.2～8（グレー番号）について評価しない項目としています。
 できている（4点） おおむね（3点） 不十分（2点） できていない（1点） 分からない（0点）

項 目	No.	教職員の評価項目	できている	おおむね	不十分	できていない	平均値 (満点4点)
学校運営	1-1	私は、働き方改革を意識し効果的・効率的な教育活動に心がけて行っている。	8.8%	77.0%	12.0%	2.2%	2.8
	1-2	私は、諸会議や打合せを計画的・効率的に行っている。	10.9%	83.2%	4.3%	1.6%	2.9
	1-3	私は、教育公務員として服務規律を厳守し、地域社会の信頼を損ねない行動を行っている。	77.4%	22.2%	0.0%	0.4%	3.7
	1-4	私は、個人情報の取り扱い規程を厳守し業務を行っている。	78.0%	22.0%	0.0%	0.0%	3.7
	1-5	私は、業務を計画的に効率化を意識してＩＣＴ機器を活用している。	15.9%	63.1%	19.3%	1.7%	2.8
教育活動	2	私は、専門的な知識の基、児童生徒の教育的ニーズ（個別的教育支援計画・個別の指導計画）に沿った指導を行っている。	11.1%	81.7%	5.6%	1.6%	2.9
	3	私は、適正な学習評価を行い学習指導（授業作り）の改善に生かしている。	6.8%	83.5%	9.1%	0.6%	2.9
	4	私は、児童生徒に対して適切な言葉遣いや態度、身だしなみで指導を行っている。 (暴言や不適切な指導も含む)	41.9%	57.1%	1.0%	0.0%	3.3
生徒指導	5	私は、児童生徒のトラブルやいじめについて、適切な対応・指導を行っている。	43.6%	53.4%	3.0%	0.0%	3.3
進路指導	6	私は、本校卒業後の生活について見通しがもてるように児童生徒や保護者のニーズに応じながら進路指導を行っている。	18.7%	68.4%	12.9%	0.0%	2.9
保健指導	7	本校では、児童生徒の健康観察・健康診断を行い、適切な保健指導を行っている。	50.3%	46.0%	3.7%	0.0%	3.4
学級会計	8	本校では、学級費を適切に使い、使途などを保護者へ十分な説明をしている。	49.5%	47.5%	3.0%	0.0%	3.4
保護者や 地域との 連携	9-1	本校では、ホームページや学校だより、メール配信サービス「楽メ」等で、学校からの情報を分かりやすく、迅速に保護者に配信を行っている。	28.1%	63.2%	7.6%	1.1%	3.0
	9-2	私は、保護者に対して適切な言葉遣いや服装、態度で接している。	46.4%	53.6%	0.0%	0.0%	3.4
	9-3	本校では、地域の人材を活用した学習が行われている。	8.0%	54.0%	33.3%	4.7%	2.4
	9-4	本校では、交流及び共同学習や居住地校交流が行われている。	49.1%	45.3%	5.6%	0.0%	3.3
P T A 活動	10	本校のPTA活動は、保護者と教職員が連携して社会情勢にあった内容の活動となっている。	12.5%	76.4%	9.9%	1.2%	2.9
スクール バス	11	本校のスクールバスは、安全運行を目指した取組を行っている。	70.2%	28.9%	0.9%	0.0%	3.6
医療的な ケア	12	本校では、医療的ケアを必要とする児童生徒に対して、適切な体制で指導を行っている。	64.6%	31.3%	4.1%	0.0%	3.5
訪問教育	13	本校の訪問教育では、児童生徒の教育的ニーズに応じた、適切な頻度と内容で指導を行っている。	56.1%	43.9%	0.0%	0.0%	3.5
教員向け 追加評価 項目 (経営方針より)	14	本校は、専門性の維持・向上とA P D C Aサイクルに取り組んでいる よりよい教育実践を目指し、専門性の向上に向けた研修に努める。また、研修した内容を教職員間で共有できるよう努める。 「何を教えるか」という目的を明確にした授業改善を実施する。 学部、学年、分掌、係で行う反省は、次回どのような案で実施するかまで、具体的に方針を打ち出す。	25.3%	58.6%	13.8%	2.3%	2.9
	15	本校は、初任者・転入者に対する適切な研修を計画的に取り組んでいる。 初任段階研修において、実施している内容に加え仕事をする上で必要とする基本的事項を加えた研修を計画・実施する。また、転入者等についても必要な研修を計画・実施する。	19.3%	53.8%	24.8%	2.1%	2.7
	16	本校は、地域、保護者、学校で取り組む実際の防災教育に取り組んでいる。 より現実的な災害・事故を想定した対応を検討する。 災害が起きた後の対応を保護者や地域と共有できるようにする。	23.5%	62.6%	13.9%	0.0%	3.0
	17	私は、節約に心掛けて業務に取り組んでいる。 使用電気代等節約が可能なものについては、適宜使用量に関する情報を校内で周知し注意を促す。全校的な視野に立った、学校予算の計画的かつ適切な執行に努める。	33.3%	61.8%	4.9%	0.0%	3.2
	18	私は、整理整頓、清掃に心掛け業務に取り組んでいる。 教室、特別教室、職員室等の整理整頓に心掛ける。 損壊が発生した状況や修繕等の状況を校内周知する。	36.9%	55.3%	6.8%	1.0%	3.1
	19	私は、教職員の心身の健康維持に気を配り合えることを心がけている。 お互いの立場や役割を理解し、尊重する中から職能を高め合ったり、協働して業務を推進する。	45.9%	48.8%	4.8%	0.5%	3.3
					全体平均		3.1

令和 6 年度北海道北見支援学校学校評価結果の考察

1 実施方法

(1) 対 象

- ・北海道北見支援学校の教職員及び保護者

(2) 期 間

- ・令和 6 年11月18日～ 11月29日

(3) 方 法

- ・アンケートの評価項目を 5 項目設定し保護者は紙面で、教職員はGoogleFoamにて実施した。
できている（4点）、おおむね（3点）、不十分（2点）、できていない（1点）、分からない（0点）

(4) 結果の処理

- ・項目ごとに集計し、割合と平均値を算出する。（最高平均値4.0、最低平均値1.0）

2 評価の集計

(1) 回収率

- ・教職員66名、回収率100%
- ・保護者102名、回収91名で回収率89.2%（令和 5 年度の回収率 55.4%）

(2) 評価結果集計表

- ・別紙資料参照

3 評価結果及び考察

(1) 教職員、保護者それぞれの全体平均値

- ・教職員 3.1ポイント（令和 5 年度は、3.0 ポイント）
- ・保護者 3.6ポイント（令和 5 年度は、3.6 ポイント）

(2) 項目ごとの考察

○ 学校運営

本校の働き方改革の取組についての保護者における評価は、平均値を下回り「不十分」の評価もありました。本校ではこれまで取組状況など保護者に報告する機会を十分に設定できていなかったためと考えられる。

新年度のPTA総会への参加人数を増やす工夫を行い、本校の状況について説明する機会を設定したい。

教職員についても働き方改革を意識した教育活動や打合せの効率化、ICT機器の活用について「できている」という評価が少なく、「おおむね」と評価する職員が多い、さらに「不十分」の評価もあり、全体平均以下の値となっている。これまで、ICT機器の活用について計画的に研修に取り組み、教職員全体のスキルアップを実感しているが自分が「できている」と評価する基準がないこともあり、個人の判断では評価が低めになっていることが考えられる。

教職員の意識として、服務規律と個人情報取扱い業務への意識が高まってきている。今後も信頼を損ねないように努めていきたい。

○ 教育活動

保護者からは、全体平均値を超える高いポイントの評価でした。個別の教育支援計画、個別の指導計画、通知表など、保護者との個別懇談等の機会も大切にしながら、学習成果や課題など説明を行っている成果と考える。

教職員については、適切な言葉遣いや態度、身だしなみで指導するように留意し、学校生活においても場に応じた服装に心がけている等の成果と考える。授業作り等の改善については、教職員の研鑽意識の高さもあり「できている」ではなく「おおむね」となり全体評価が低いと考えられる。

○ 生徒指導

保護者、教職員の評価が、どちらも平均値は上回っているが「不十分」の評価があり、今後も児童生徒同士の望ましいコミュニケーションについて、児童生徒の実態に合わせてた指導を計画的に取り組んでいきたい。

指導体制については、学級担任だけでなく各学部や支援部など組織的に取り組めるように、情報共有と連携に努めていきたい。

○ 進路指導

保護者、教職員の評価が、どちらも平均値を下回っている。今年度は、保護者向けと教職員向けの進路研修会を行い情報発信を始めたが、まだ十分に情報が伝わっていないと思われる。次年度以降も進路指導に関する情報を伝える機会を設けていきたい。

○ 保健指導

保護者・教職員の評価が、どちらも平均値は上回っている。本校では服薬管理を保健室業務として行い、保護者から服薬に関する医師からの指示書等の提出をお願いしている。今後も保護者や医療機関の協力や指導を受けながら、日々の健康観察と保健指導をすすめていきたい。

保健体育の保健に関する学習について、生徒の実態に合わせながら学習内容を整理し指導の充実を図りたい。

○ 学級会計

保護者、教職員の評価が、どちらも平均値は上回りことができた。

これまで学級会計担当者の業務内容を見直し効率的な会計に取り組んできている。今後も効率的に取り組めるように進めていきたい。

○ 保護者や地域との連携

今後も学校だより・学校ホームページなどを活用して、学校からの情報を分かりやすく伝えられるように努めていきたい。

コロナ禍が開けてから地域の人材を活用した学習活動にも取り組めるようになってきた。しかし学部ごとで、地域の人材を活用した学習への取組が進められ、所属以外の学部の様子や計画内容など共有できていないと思われる。今後、学部間での情報共有を進めたい。

○ PTA活動

令和5年度からPTA活動の見直しをすすめて2年目を終え、今後もPTA活動の参加人数を見ながら、実施内容の検討を進めていきたい。

参加人数が多い、PTA施設見学や進路に関する研修会・PTA親子レク（ハロウィン）などは、今度も継続して実施していきたい。

○ スクールバス

保護者、教職員の評価両方の平均値は超え、スクールバスの安全運行を目指した取組について高い評価を得ている。

今後も安全運行を目指して取り組んでいきたい。

○ 医療的ケア

医療的ケアを必要とする児童生徒に対して、適切なケア体制を行い指導に取り組んでいる。

○ 訪問教育

児童生徒の教育的ニーズに応じた、適切な頻度と内容で教育活動を行っている。

○ 教職員向け追加評価

初任者・転入者に対する研修についてのポイントが低い。

防災についての研修会を複数回実施し、実際に災害が起きたときを想定したイメージをもてるようになってきた。今後も計画的に本校の防災用備蓄用品の整備を進めていきたい。

節約に心がけ業務に取り組む意識が高まってきている。

職員間の意見交換の場（e-Café）などを活用して、心身の健康維持に気を配りながら協働して業務を推進する意識が高まってきた。

(3) 教職員のアンケートと学校経営方針（グランドデザイン）の教育方針と経営方針について

項 目		該当項目	平均値
教育 の 方 針	○複数の目での適切な実態把握と個別的教育支援計画及び個別の指導計画、授業との関連を明確にする。	2	2.9
	○学習指導要領に則った各教科の指導内容の実施。	2	2.9
	○主体的に学ぼうとする授業と授業改善に取り組む。	3	2.9
	○言語活動を大切に、伝え伝える楽しみを広げる。	4	3.3
	○他者評価によりできた経験を自己評価につなげる。	19	3.3
	○地域の人材と資源を教材化した学習に取り組み、適切な事前事後学習をととして、学びを深める。	9-3	2.4
	○日常的なICT機器の適切な活用をする。	1-5	2.8
	○健康安全に気を配り情報共有を大切にする。	7	3.4
		全体平均	3.0
項 目		該当項目	平均値
経 営 の 方 針	○児童・生徒の人権尊重、体罰、いじめを撲滅する。	5	3.3
	○専門性の維持向上とAPDCAサイクルの実践する。	14	2.9
	○保護者や地域との教育活動についての情報共有する。	9-2	3.4
	○やわらかい心で児童生徒・保護者を受け止める。	4	3.3
	○初任者・転入者に対する適切な研修の実施する。	15	2.7
	○校務の効率化と情報共有及びICTの効果的活用。	1-5	2.8
	○地域、保護者、学校で取り組む実践的な防災教育。	17	3.2
	○環境の整備（整理整頓、清掃）節約に心掛ける。	18	3.1
	○教職員の心身の健康維持に気を配り合える。	19	3.3
	○服務規律、衛生面、身だしなみに注意する。	1-3	3.7
		全体平均	3.2

教職員のアンケート項目を、学校経営方針「グランドデザイン」に照らし合わせて考察すると次のとおりに考えられる。

教育の方針については、授業作り・授業改善等の項目について、平均値より低い評価となっている。平均値より高い項目からは、言語活動を大切にした授業実践に努めている意識の高さも考えられる。

経営の方針については、平均値より高い値の項目より、児童生徒の人権尊重、服務規律、心身の健康、防災教育等への意識を高くもって取組を進めてきたと考えられる。平均値より低い値の項目からは、初任者段階研修（初任１～５年目）の職員を対象に校内研修を実施したり、専門性を向上するための研修に取り組んだりした部分もあったが、教職員全体の意識が不十分であったと考えられる。

4 全体考察

次年度に向けての目標は、教職員がお互いの立場や役割を理解し、尊重する中から職能を高め合ったり、協議して業務を推進する学校づくりをめざし、よりよい教育実践を目指し、専門性の向上に向けた研修に努め、研修した内容を教職員間で共有できるよう努めることを大切にしたい。

そして、「何を教えるか」という目的を明確にした授業改善を実施すること、学部、学年、分掌、係で行う反省は、次回どのような案で実施するかまで具体的に方針を打ち出せるように取組を進めたい。